



Cancer
Research
Institute
Kanazawa University

金沢大学がん進展制御研究所 ロゴ使用マニュアル

LOGO & DESIGN APPLICATION MANUAL / July 00th, 2020

目次

はじめに	1
シンボルマークについて	2
ロゴ基本形[スタンダード]	3
表示色	4
ロゴ使用禁止例	5
背景色との関係	6
アイソレーション規定 / 最小使用サイズ [スタンダード]	7
アイソレーション規定 / 最小使用サイズ [バリエーション]	8
アイソレーション規定 / 最小使用サイズ [日本語]	9
アイソレーション規定 / 最小使用サイズ [縦組み]	10
アイソレーション規定 / 最小使用サイズ [シンボルマーク・ロゴタイプ]	11

はじめに

本研究所は、昭和42年（1967年）、「がんに関する学理及びその応用の研究」を目的に本学に附置されました。

設置後50年余りを経て、この度、ロゴを制定しました。

このロゴのシンボルマークは、顕微鏡の「レンズ」をモチーフにデザインされたものであり、

本研究所の英語名であるCancer Research Instituteの頭文字三字（CRI）により構成されています。

ここでモチーフとした「レンズ」とは、形態観察のみならず、生命現象に関わる特性や指標の計測・定量を含む「観察する行為全般」の象徴であり、

同時に、私たち研究者が持つべき探究心や観察への真摯な姿勢を表現しています。

「観察」は、生命原理の「理解」（がんの本態解明）、さらには「創造」（がん克服のための革新的医療開発）へとつながる第一歩であり、

普遍的な真理の追求において最も重要なステップと言えます。そこで、この「レンズ」を、本研究所を象徴するシンボルマークとしました。

また、CRIを同心円状に描くことにより、本研究所の発見や成果が、水滴が起こす波紋のように、研究者コミュニティのみならず、

一般の社会に広く波及することへの願望を表現しています。

ロゴカラーは、深奥（しんおう）さを感じさせる紫とし、研究所の理念を表現しました。



・Cancer Research Instituteの頭文字三字(CRI)



- ・顕微鏡の「レンズ」をモチーフにデザイン
- ・CRIを同心円状に描くことにより、本研究所の発見や成果が波紋のように広がり、研究者コミュニティのみならず、一般の社会に広く波及することへの願望を意味



- ・シンボルマークのカラーは、深奥さを感じさせる“紫”とし、研究所の理念を表現

ロゴ基本形[スタンダード]

「ロゴ基本形(スタンダード)」は、本マニュアルにおいて核となるものであり、シンボルマークとロゴタイプの組み合わせで構成されています。ロゴは、本プログラムのコンセプトを集約したものであり、そのイメージを視覚的に象徴する最も重要な要素です。

ロゴの基本形を崩して使用すると、プログラムのコンセプトの一貫性が保てないことから、そのバランスの変更や組み替え、他のエレメントを組み込む等の改変を行い使用することはできません。

ロゴ



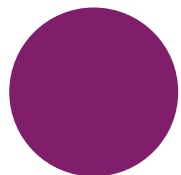
シンボルマーク

Cancer
Research
Institute
Kanazawa University

ロゴタイプ

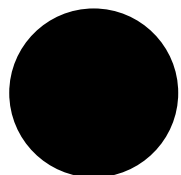
表示色

ロゴの表示色は、プログラムのコンセプトを視覚化し、
独自性を際立たせるために設定されていることから、
全ての媒体、伝達手段において正確に再現することが必要です。
表示用途に応じて、特色・CMYK・RGB・モノトーンを使い分けてください。



パープル

CMYK	C=62 M=100 Y=35 K=0
RGB	R=128 G=30 B=108
特色	PANTONE 255C



ブラック

CMYK	C=0 M=00 Y=0 K=100
RGB	R=0 G=0 B=0

基本表示



Cancer
Research
Institute
Kanazawa University

モノクロ表示



Cancer
Research
Institute
Kanazawa University

ネガティブ表示



ロゴ使用禁止例

ロゴを使用する場合は、表示規定で決められた形で使用してください。以下のような使用を禁止します。



変形させてはならない



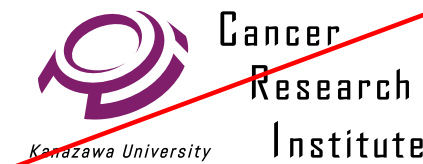
網かけを使用してはならない



ロゴタイプの字間を変えてはならない



グラデーションなど識別性を
損なう使用をしてはならない



シンボルマークやロゴタイプの
組み合わせ比率や配置を変えてはならない



視認、識別しにくい色や
パターン写真等を背景にしてはならない



書体を変えてはならない



フチをつける等の加工をしてはならない



規定外の色を使用してはならない
(モノクロ表示もしくは白抜きは使用可能とする)

背景色との関係

背景色と、それに応じて使用するロゴは次のとおりです。なお、著しく視認性や可読性に欠ける場合（次表で斜線をひいたもの）、あるいは背景が写真の場合には、次頁で記載するアイソレーション規定を参考に、ロゴの周囲に余白スペースを確保してください。

	基本表示	単色表示	ネガティブ表示
白			
黒			
カラー			
写真			

アイソレーション規定 / 最小使用サイズ [スタンダード]

ロゴを使用する媒体において、他の情報の影響を受けることなく見る者に鮮明な印象を与えるためには、ロゴの周囲に一定の余白を確保することが必要です。この必要最小限度の余白を「アイソレーション」と呼びます。本ロゴを使用する際には、この頁の規定に従って、必ず周囲に一定の余白を確保してください。また、ロゴは常にその品質を保ち、かつ明確に表示されなければなりません。

以下で規定する最小使用サイズは、本ロゴが明瞭に再現できる最小のサイズです。

・アイソレーション規定

H = ロゴの天地



・最小使用サイズ

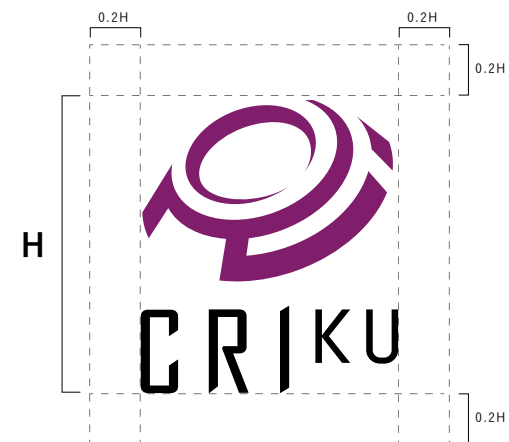
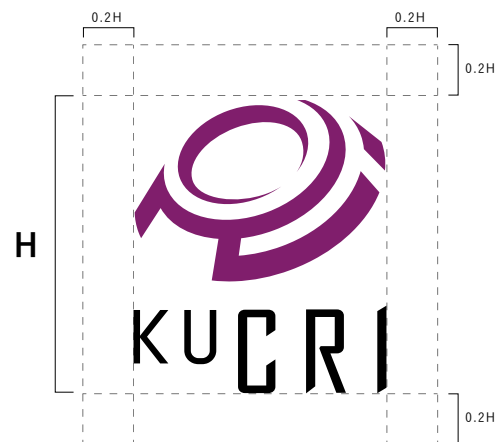
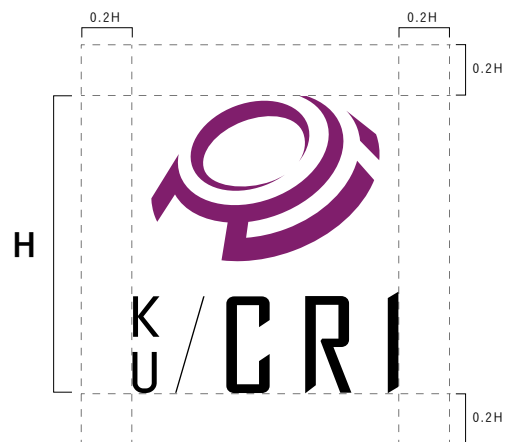
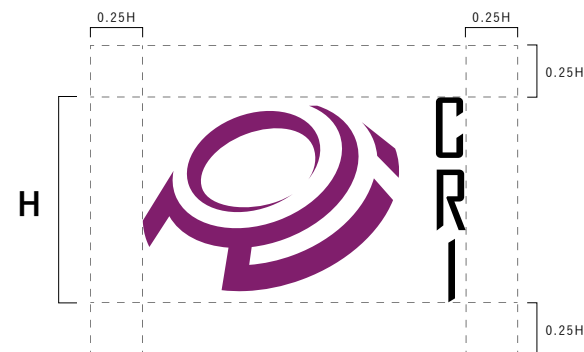
※左右が30mm未満は再現不可



アイソレーション規定 / 最小使用サイズ [バリエーション]

・アイソレーション規定

H=ロゴの天地



・最小使用サイズ

※左右が表記サイズ未満は再現不可



・アイソレーション規定

H = ロゴの天地



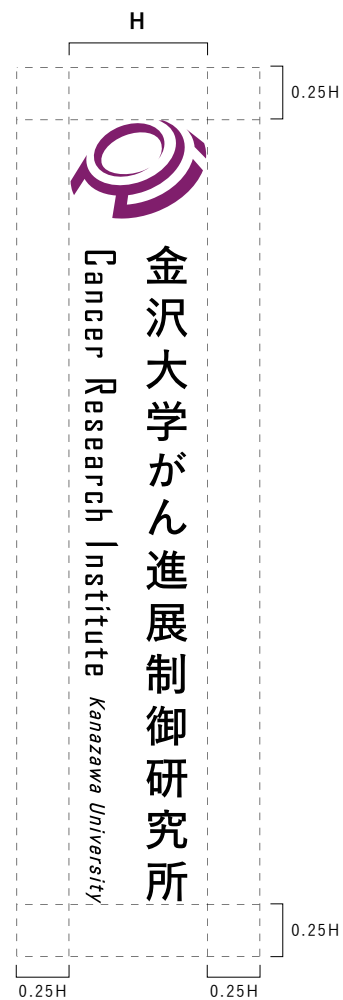
・最小使用サイズ

※左右が65mm未満は再現不可



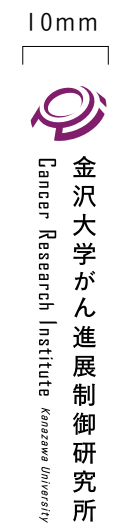
・アイソレーション規定

H = ロゴの幅



・最小使用サイズ

※左右が10mm未満は再現不可



・アイソレーション規定

H = ロゴの幅



・最小使用サイズ

※左右が10mm未満は再現不可



※左右が15mm未満は再現不可



※左右が40mm未満は再現不可

